

アンケート結果 第15回あいな里山まつり参加者の声

Info

あいな里山まつりに参加された方々には、より良い公園整備・管理運営を行なっていくためにアンケートのご記入をお願いしました。ご自身に関する質問のほか、まつりや神戸地区についての貴重なご意見・ご感想をいただきましたので、その一部をご紹介します。

■ご意見・ご感想

[体験プログラムについて]

- ・普段できない体験（工作など）ができて良かった。
- ・稲刈りを体験したことが無かったので、とても楽しかった。
- ・プログラムが重なったり、人数オーバーで出来ないこともたくさんあり、残念。

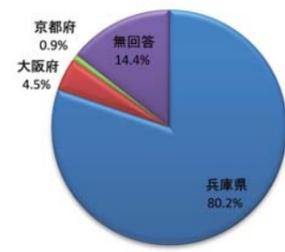
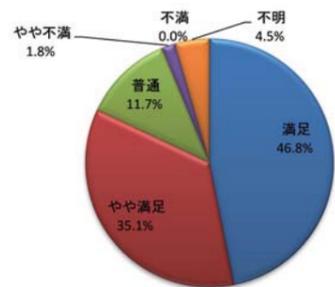
[食の提供について]

- ・学生のカレーとうどんとコラボでカレーうどん、これがおもしろかった！来年もコラボして～。

- ・栗ごはんが炭の香りがして、とてもおいしかった。
- ・飲食物の売り切れが早かったものも多々・・・でもそれは、人手が多かった盛況のしるしで良かったですね。

[公園の雰囲気などについて]

- ・解放された古民家は、公園の中でゆったりとした時間を過ごせる憩いの場として、とても素敵でした。
- ・蛇行している道にショートカットの階段があった方が良い個所がいくつかあった。



[住所内訳]



[年代内訳]



[同伴者内訳]



あいな里山公園情報

～国営明石海峡公園神戸地区だよ～

第15回あいな里山まつりを開催しました

-topics-
第15回あいな里山まつり開催
アンケート結果～里山まつり参加者の声～
イベント情報
とんどやき

第69号
2014年11月発行
写真：あいな里山まつり 農家のにわ会場のようす

イベント情報

あいなとんどやき

日時：平成27年1月18日(日) 10:00～14:00 (小雨決行・荒天中止)
会場：国営明石海峡公園神戸地区 耕作楽園地区
内容：とんど焼き、たこあげ・こままわし・竹細工、まき割り体験、野菜の収穫体験など
昼食：お雑煮セット(栗入黒豆、なます、田楽)、ぜんざい、甘酒など
参加費：無料(事前申し込み不要) ※昼食・物販は有料です(数に限りがあります)
問合せ：事務局 TEL:078-392-1708 FAX:078-392-1576 E-Mail:tondo@eld.jp

あいな里山 知識!?

野草編 vol.28

タコノアシ科 タコノアシ科タコノアシ属
Penthorum chinense

- 多年草
- 分布：本州、四国、九州、東アジア

奇妙な名前のこの植物は、多数の花や実が並んでいる姿が、吸盤のついた蛸の足のように見えることから名づけられています。秋になると全草が真赤に紅葉し、さながら“茹でダコ”のようで見えじゅうぶんです。



湿地や沼、水田など湿った場所に生育する植物です。開発の影響を受けて生育地が減少し、国をはじめ県・市の希少植物にも指定されています。神戸市内では明石川水系での生育が確認されていますが、神戸地区はその上流部にあたり、定期的な管理により生育環境を維持することが種の保全につながります。



あいな里山公園情報

製作・発行

国営明石海峡公園事務所
〒650-0024
神戸市中央区海岸通29番地
TEL(078)392-2992
FAX(078)392-2995
電子メール info-akashi@kkr.mlit.go.jp
ホームページ
<http://www.kobe.kkr.mlit.go.jp/>
↑こちらからダウンロードできます

あいな里山公園は、現在開園していません。許可を受けた市民団体の活動やイベント以外での一般の公園内の立ち入りはできませんのでご注意ください。

国営明石海峡公園
国土交通省 Akashi Kaikyo National Government Park
この情報誌は環境に配慮したFSC森林認証紙を使用しています。

第15回あいな里山まつり開催

主催：国営明石海峡公園事務所・あいな里山参画団体運営協議会

Events 平成26年10月26日(日)

すこぶる晴れやかな秋空のもと、「第15回あいな里山まつり」を開催しました。総勢800人を超えるお客様が来場され、手づくりの里山プログラムをお楽しみいただきました。

今年は例年より会場を拡げて開催し、里山体験や収穫体験、クラフト、舞台演奏、里山の食・恵み提供などそれぞれのゾーンごとに多彩なプログラムを用意しました。また会場全体をつなぐクイズラリーも実施し、あいな里山公園の風景や整備状況もご紹介できたのではないかと考えています。

平成28年度の一部開園に向けて、整備面での仕上げを行いながら、運営面でも市民団体の協力を得てさらに充実したプログラムが提供できるよう取り組んでまいります。



棚田ゾーン計画図～施設名称を変更しました

棚田やため池、樹林、草地などからなる里地里山景観を保全、継承するゾーン。農耕や里山管理を公園利用に取り込み、里地里山の生活技術や歴史・文化を継承します。

この度、平成28年6月の第一期開園時に整備する施設と運営維持管理の方針が定まったことを受け、公園施設の名称変更および園路などに通り名等の命名を行いました。

これまで定着していた名称を変更したものも多くありますが、地域の歴史と文化を最大限に尊重し、「神戸地区にしかない」、「神戸地区らしい」資源として活用しながら、有料公園として必要なお客様の「分かりやすさ」のためにも、関係者全員で共有して育てていきたいと考えています。



（仮称）歩行者口

1 農村広場地区
「農家のにわ」
 移築した古民家「伝庫の家」。里山ならではのおもてなしで迎える「迎」の拠点

2 「農村舞台」
 かつて藍那にあった農村舞台を再現。伝統芸能などイベントや休憩を行う「休」の拠点

3 「里山交流館」と「木工棟」
 さまざまな活動を行う「里山交流館」と、工作体験を行う「木工棟」など「工」の拠点

4 移築古民家
「白拍子の家」
 源義経の伝承が残る地「白拍子」。棚田やたんだん畑での収穫物を味わう「食」の拠点

5 耕作楽園地区
 農作業や収穫など「農」の体験プログラムを行う水田、畑、蓮田が広がる谷間の里地

6 「相談が辻の家」
 一ノ谷の合戦にまつわる伝承の地「相談が辻」。耕作楽園地区の「農」の活動拠点

7 棚田景観地区
 里山の棚田景観を保全・再生した「代ヶ谷棚田」。花や実を楽しむ「もも林」と「さくら山」

8 里山美林地区
 手入れが行き届いた美しい里山林。コバノミツバツツジなど季節の花が楽しめる

9 溪流広場地区
 水辺の生きものが観察できる「めだか池」と収穫体験が楽しめる「くり林」、「みかん山」

